

合成比較 操作の流れ

(第 5 版)

対面で説明するときは合成比較を行います。

わずかな姿勢変化も見逃すことなく、スライダーを動かすことで、姿勢変化を動きとしてわかりやすく説明することができます。

【合成比較の目的と説明ポイント】

説明に合わせて、スライダーを動かすスピードを工夫してリアルに説明できます。

不良姿勢の改善によって、施術効果を実感していただきましょう。

姿勢が改善する変化を見ていただくと、施術への信頼感や安心感が高まります。

計画的な施術の必要性を説明しましょう。

不良姿勢が中・長期的に生じていることを説明すると、計画的な施術の必要性を実感していただけます。

不良姿勢による将来のリスクも説明しましょう。

スライダーを動かしながら、不良姿勢が加齢とともに強くなる可能性を説明し、定期的な健康管理施術の必要性を実感していただきましょう。

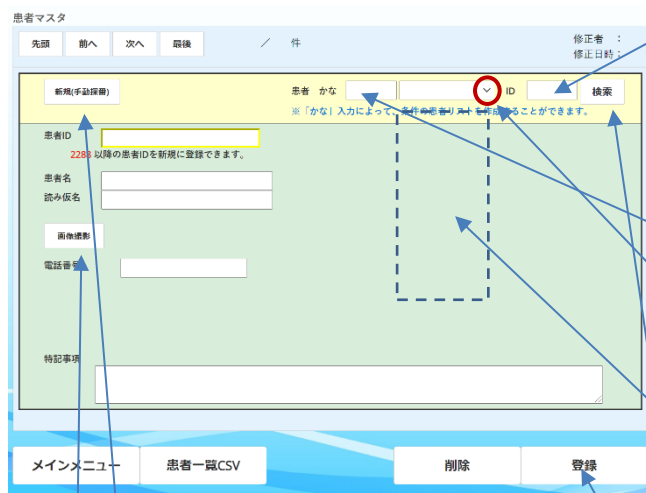
【姿勢はシステムとは別にカメラアプリを起動して撮影しておいてください】

iPad のホームボタンを押して、ホーム画面からカメラを起動して撮影してください。
施術前後の姿勢は 正面 → 左側面 → 右側面 → 背面 の順番で**連続撮影**してください。
詳しくは、別紙「姿勢撮影の準備と撮影方法」を参照ください。

e 姿勢チェック（SMART 版）の姿勢分析スタートを押したところから説明します。



①.姿勢分析スタートを押す。



②.患者 ID を入力し、検索を押します。

ID が不明な時は、

- 1.かなを入力し、
- 2.ダウソリスツボタンを押してください。部分一致でリスツが表示されます。
- 3.患者名をクリツクしてから、
- 4.検索を押します。

初めて利用する患者様は新規登録をしてください。

新規ボタンを押してから、任意の ID・患者名・読み仮名（かな・カナいずれも可能）電話番号・備考を**入力**してから、**登録**を押すと、患者マスタに登録完了です。

※患者 ID の下に、使用されていない番号の先頭番号を表示しています。

③.画像撮影ボタンを押すと画像撮影画面が開きます。

画像保存

部位

目的

コメント

1枚保存 **複数同時保存** 画像 低 標準 高

※ 画像選択を押す前に部位・目的を設定してください。
※ 通信の状態によっては、画像の保存に失敗する可能性があります。画像の保存は、安定した通信環境下で行ってください。

④.撮影済の画像のアップロードします。
画像撮影画面下部の**複数同時保存**を押します。

複数画像登録

部位・目的の自動解除

No.	部位	目的	コメント	画像
1	立位正面	整体前(無意識)		選択
2	立位側面 (L)	整体前(無意識)		選択
3	立位側面 (R)	整体前(無意識)		選択
4	立位背面	整体前(無意識)		選択
5	立位正面	整体後(無意識)		選択
6	立位側面 (L)	整体後(無意識)		選択
7	立位側面 (R)	整体後(無意識)		選択
8	立位背面	整体後(無意識)		選択

No:1 No:2 No:3 No:4
No:5 No:6 No:7 No:8

閉じる **登録**

↓
⑤.前後 8 枚の姿勢画像の項目が入力されています。

⑥.選択を押してください。

↓
iPad や iPhone は、「写真ライブラリ」から撮影済の画像を選択してください。
部位や目的に合致する画像を選択してください。

(注意) iPad のモデルによっては、選択時に「モーメント」と「すべての写真」を選択する場合は、「すべての写真」から選択してください。

⑦.画像の選択が終わりましたら、**登録**を押してください。

※選択画像のアップロードが始まります。8 枚まで同時に保存できる仕様です。

※選択した画像だけが保存されます。

↓
画像をサーバーにアップロード（保存）しますので、しばらくお待ちください。

通信環境や使用端末などの利用環境や、画像ファイルサイズが大きいほどアップロードに時間がかかります。iPhone は比較的時間がかかることが多いので、iPad を推奨しています。

※既定で入力されている項目を削除する場合は、[部位・目的の自動解除] を押すと入力項目がクリアされます。

1枚ずつ保存されるときは、**一枚保存**を押して保存することもできます。

※ 画像選択を押す前に部位・目的を設定してください。
 ※ 通信の状態によっては、画像の保存に失敗する可能性があります。画像の保存は、安定した通信環境下で行ってください。

部位・目的・コメントは一枚保存ボタンを押す前に設定するか、保存してから画像一覧で入力・編集することができます。

〈部位・目的などを保存後に編集する方法〉

過去の画像を検索しやすいように、画像情報を記録しておくことができます。

患者ID: 7 患者名: 松村

撮影画像一覧 ※画像プレビューありの場合、撮影番号をクリックすると、画像をプレビューします。
 画像枚数: 全所属院の合計で 551 枚 / 最大 3000 枚

撮影日	撮影番号	部位	目的	コメント	表示	基準
2021/08/08	3111	5			○	○
2021/08/08	3111	4	立位上肢	標準画(真立横)	○	○
2021/08/08	3111	3	立位上肢	標準画(真立横)	○	○
2021/07/17	3111	2	立位正座	標準画(真立横)	○	○
2021/07/17	3111	1	立位正座	標準画(真立横)	○	○
2017/11/04	2539	2	立位下座	標準画(真立横)	○	○
2017/11/04	2539	1	立位下座	標準画(真立横)	○	○
2017/10/26	2627	2	立位側座	標準画(真立横)	○	○

最新でない画像 全削除

左解除 右解除 全解除

一覧の内容を編集した場合は「登録」を実行してください。 登録

画像一覧に保存している画像の部位・目的・コメントは自由に編集することができます。

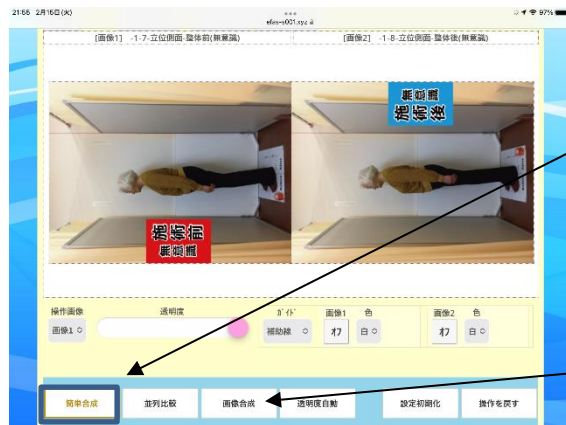
編集後は、**登録**を押すと**更新**されます。

【簡単合成の操作】



①.比較する画像を選択してください。

施術前後の比較では、
施術前を先（左）に、
施術後を後（右）に選択（表示）
させます。



②.縦画像の場合で、iPad の場合は
簡単合成をクリックしてください。

※パソコンの場合はそれぞれの画像
をタップして右 90° 回転して縦に
向きを変えてから画像合成を押して
ください。※操作方法是 P.7 参照

③. 簡単合成を押した後、下記のダイアログが表示されましたら、iPad・iPhone を
縦向きにしてから、確認ダイアログ「ON」を押してください。



↓



↓
2枚の画像が拡大して重なります。
左画像の上に右画像が重なっている状態です。

↓
④.初めて姿勢評価する患者様には、
指で上の画像を移動させられますので、
患者様に足部を見ていただきながら、
上の画像を動かして、画像が重なっているこ
とを説明してあげてください。

↓
説明後は足部がきっちり合うように画像を
重ねてください。

通常専用三脚で撮影した場合の画像サイズは同じですが、画像サイズが異なる時は、
直接指で調整、または下部の設定ボタンで調整します。

※撮影条件によっては完全な一致が難しいので、できる限り専用三脚を使用して同じ
条件で撮影してください。



↓
⑤.スライダーを右端に動かし、

↓
⑥.画像2 オンにして補助線を表示、

※補助線の位置は指で動かします。

- ・正面背面画像 → 身体中心
- ・側面画像 → 耳たぶの下

↓
⑦.スライダーを動かしながら、
姿勢変化を説明してください。

パソコンで合成比較をする場合を説明します。



①.比較する画像を選択してから、
画像の上で左クリックすると 90° 右回
転した縦画像になります。

※クリックするたびに 90° 右回転しま
す。



③次に**画像合成**をクリックすると、
画像が重なります。

※左画像 1 の上に右画像 2 が重なりま
す。

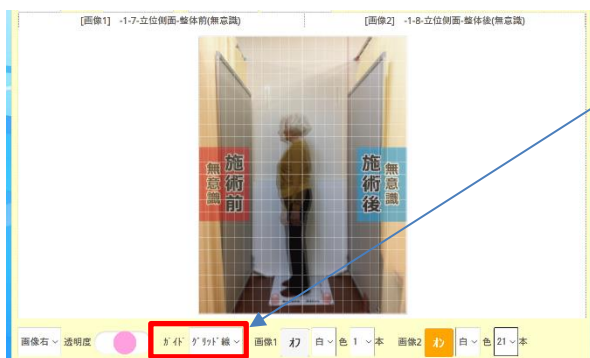


④**スライダー**をマウス左長押しで**右端**
に**移動**させると、重ねた右画像のみの
表示になります。

「**画像 2**」の「**オフ**」をクリックして
「**オン**」にすると十字の**補助線**が表示
されるので、左クリック長押しで、
適当な位置に移動してください。

⑤合成比較する前に、操作画像が**画像 2**になっていることを確認してください。

パソコンでは、透過スライダーが使いにくいので、**透明度自動**を押すと、
重ねた画像 2 の透過度が自動で変わります。



補助線ではなく、グリッド線を表示したいときは、「**ガイド**」をクリックして**グリッド線**に変えてください。

グリッド線の**本数**や**色**も変えられますので試してみてください。

※グリッド線は指定した本数が縦横それぞれ均等に表示されます。

※グリッド線を画像中央にしたいときは、本数を奇数にしてください。

※**合成比較**の際は、補助線・グリッド線は「**画像 2**」にだけ設定します。

※**並列比較**の際は、画像 1（左画像）と画像 2（右画像）の**両方に同じ設定**をします。

〔画像・表示部の拡大縮小について〕

基本的に**簡単合成**ボタンがあるので、ほとんど使用することはないと思いますが、2 枚の画像を同じ倍率で同時に拡大・縮小させるときは「**ロック**」機能を利用してください。



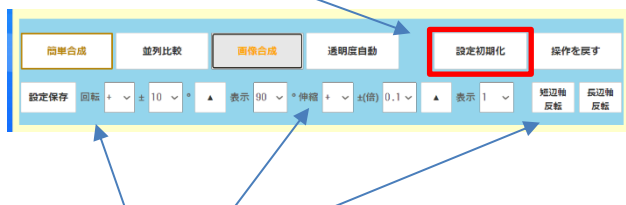
ロックボタンを押すとオレンジにボタンの色が変わり、2 枚の画像を同時に拡大・縮小することができます。

また、画像表示部を広くしたり、狭くするときには、**表示部の拡大・表示部の縮小**を押してください。

[操作パネルについて]

設定初期化ボタンを押すと、**画像を選択した状態に戻ります。**

操作をやり直したいときに押してください。



また、**回転・伸縮・反転**が行えます。

回転・伸縮は、＋－と数値を決めてから、矢印をクリックすると実行されます。

反転はボタンを押すだけです。

※同じ条件で撮影した画像では、通常操作パネルを使うことはありません。

※「操作を戻す」は操作パネル内の操作のみに有効です。

説明が終了しましたら、画像を表示したままでかまいませんので、画面左下部の**閉じる**を押して画面を閉じてください。

Zoom で操作をサポートすることも可能です。

ご不明な点は CIM 事務局までお気軽にお問い合わせください。

【お問合せ】 CIM 有限会社 E.F.A.S 事務局

TEL: 075-366-3991 E-mail : support@efas.jp